

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成28年3月31日(2016.3.31)

【公開番号】特開2014-153597(P2014-153597A)

【公開日】平成26年8月25日(2014.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2014-045

【出願番号】特願2013-24202(P2013-24202)

【国際特許分類】

G 10 G 1/00 (2006.01)

G 10 H 1/00 (2006.01)

【F I】

G 10 G 1/00

G 10 H 1/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月10日(2016.2.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

楽曲の伴奏を構成する各小節の予め指定された位置に対応して、画像の任意の位置から取得した複数のピクセルデータを夫々割り当てる割り当て手段と、

前記割り当て手段により割り当てられたピクセルデータに基づいてメロディを構成する音符データを生成する音符データ生成手段と、

前記音符データ生成手段により生成された音符データを所定のルールに従って補正する補正手段と、

を有する楽曲生成装置。

【請求項2】

前記楽曲の伴奏データとして、少なくとも拍子及び小節数を有する音楽情報と、再生シーケンスデータとを夫々有する第1のトラックテンプレートデータを複数有する請求項1記載の楽曲再生装置。

【請求項3】

前記楽曲再生装置は、前記音楽情報としてさらに調及びコード進行のデータを有する複数の第2のトラックテンプレートデータをさらに有する請求項1又は2記載の楽曲再生装置。

【請求項4】

前記楽曲再生装置はさらに、前記複数の第1のテンプレートデータのいずれかを選択し、この選択された第1のトラックテンプレートデータの音楽情報基づいて、前記選択された第1のテンプレートデータと最も相性度の高い第2のトラックテンプレートデータを選択する選択手段と、

この選択手段により選択された第1及び第2のトラックテンプレートデータに基づいて、前記楽曲の伴奏データを生成する請求項1乃至3いずれかに記載の楽曲生成装置。

【請求項5】

前記補正手段は、前記コード進行のデータを構成するコード情報に基づいて前記生成された音符データを補正する請求項1乃至4いずれかに記載の楽曲生成装置。

【請求項6】

楽曲生成装置が、

楽曲の伴奏を構成する各小節の予め指定された位置に対応して、画像の任意の位置から取得した複数のピクセルデータを夫々割り当てる割り当て、

前記割り当てられたピクセルデータに基づいてメロディを構成し、

前記生成された音符データを所定のルールに従って補正する、楽曲生成方法。

【請求項 7】

コンピュータに、

楽曲の伴奏を構成する各小節の予め指定された位置に対応して、画像の任意の位置から取得した複数のピクセルデータを夫々割り当てる割り当てステップと、

前記割り当てられたピクセルデータに基づいてメロディを構成する音符データを生成する音符データ生成ステップと、

前記生成された音符データを所定のルールに従って補正する補正ステップと、

を実行させるプログラム。